



旧見付学校だより vol. 147

令和4年7月1日

昔の道具を動かしてみませんか



◆昔の道具は、「見たことがあるけど、さわったことがない。」「どのように使ったのかは知らない。」という声におこたえて、さわって動かすことのできる展示を設けました。体験できる道具は3つです。

- ①「糸車」…1年生の国語「たぬきの糸車」(昔話)に登場します。糸車を回して、綿のかたまりから糸を紡いでみませんか。
- ②「石うす」…3年生の国語「すがたをかえる大豆」(国分牧衛)に登場します。かつては6年生の国語「石うすの歌」(壺井栄)にも登場しました。石うすを回して、炒った大豆で黄な粉をひいてみませんか。
- ③「さおばかり」…6年生の理科で「てこのはたらき」を学びます。「さおばかり」は、てこの原理を応用して物の重さを量る道具です。300gまでの物の重さをはかれるさおばかりを用意しました。

城山中美術部黒板アート新作完成

◆3階に展示されている城山中美術部制作の黒板アートが新作になりました。第三作となる今回の作品は、夏の夜空に輝く大輪の花火を題材に視点を変えて大小二つの画面で表現されています。ぜひ、ご覧ください。



企画展「歴史資料に見る磐田の近代教育」～第Ⅲ期～戦中・戦後

◆第Ⅲ期「戦中・戦後の教育」の展示への入れ替えを行いました。

展示期間は、7月1日～8月31日です。

磐田の各学校に残された学校沿革史や学校日誌に残された戦中戦後の記録をまとめています。

戦中では、国民学校令公布、東南海地震の被害、学童集団疎開の受け入れ、空襲下の学校生活、戦後では、民主主義教育の出発、学校給食のはじまりについて展示しています。

